

平成28年第1回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	平成28年1月27日（水曜日）午後1時47分から3時38分まで
会議開催の場所	市役所503会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件及び表彰案件は非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	矢次健志（委員長）・島村由起男（職務代理）・清水慶育・神山好子・佐藤信弘（教育長）
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 野村泰平・教育総務課長 長谷川浩一・学校教育課長 中村公一・学校教育課副参事 稲村浩之・生涯学習課長 堀口敬・図書館長 金子孝治
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主査 米澤和成
傍聴者数	2人
会議資料の名称	会議次第・教育長報告・議案第1号から第4号・配布資料一覧

議題及び決定事項等

- 議案第1号 日高市学校教職員安全衛生管理規程
原案どおり可決
- 議案第2号 市長の権限に属する事務の委任に係る協議について
原案どおり可決
- 議案第3号 日高市いじめ問題専門委員会委員の解任について
原案どおり可決
- 議案第4号 日高市教育委員会表彰に係る被表彰者の決定について
原案どおり可決

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長の報告の要旨
 - 「教育長室より第9号」の内容について報告した。
 - その他、各部課館長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。
- 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

(委員) 成人式の出席率について、都市部は低いイメージがあるが、県内の他市の様子はどうか。

(生涯学習課長) 特に確認していない。後日確認し報告する。

(委員) いじめ問題について、小中学校で逆転現象が起こるとのことだが、具体的に統計等であらわれているのか。

(教育長) 統計上というより、中学校でいじめ問題の対応にあたっていると、小学校時代にいじめられていたという答えが本当に多い。

(委員) 小中両方の記録に残っているのか。

(学校教育課長) 学校が認知したものは記録としてデータとしてまとめている。学校に話していないケースなどもあり、すべての事案ということでは体系的な整理はできていない。

(教育長) 成長過程でトラブルがおこるのは当たり前のことであるが、中学校で大きな事件となったものは、小学校時代に何かしらあったケースが多い。中学生の一時期は体の成長とともに、いじめた子が反対にいじめられたり、いじめられた子がいじめをしたり等、いわゆる逆転現象を感じる時期がある。その時期の待つ指導とがまんする指導が本当に大切だと思っている。

(委員) 小学校の時のトラブルが解決できていたと思っても、何かしら遺恨となって残っているということか。小学校での工夫などで、今後の対処方法が見つかるとういのだが。

(委員) まちひとしごと創生総合戦略への市民コメントはその通りであると思う。ではどこから手を付けて改善していくかであるが、来年から予定している土曜塾は全部の学校で平等に行うことができるのか。

(教育長) 慎重にやっていきたいと考えている。2つぐらいの学校で試行し、課題を洗い出していきたいと思っている。日高市の学力に関しては、2年前指導主事と徹底的に話し合った。「生活体験の少なさ」に原因があるのではないかと捉え、児童会生徒会サミットや、中学生ボランティア活動、小中連携の活動の機会を増やすなど、応用力をつけられるような方法に取り組んでいる。

(委員) まちひとしごと戦略では、人口を増やすことを考えている。教育施策は1つの重要な手段となる。

(学校教育課副参事) 県教委からの委嘱で、アドバンスト研究事業としてハイパーQ Uを取り入れている。児童生徒を特定して力をつけさせ、また人間関係を深めることで、学力向上を目指す。様々な場面で人間関係が深まってきているとの結果が出てきている。

(委員) まちひとしごと戦略のような場面で教育施策を活用することは、政教分離の考え方から離れてきているように感じる。

(教育長) 点数の高い子と低い子がいる中で、平均点を競わせ、点数をあげることだけを目指してしまったら、以前のような荒れた学校になってしまう。点数をあげることだけではなく、人間関係をつくる力を培うということは、すぐに結果が出なくても5年後、10年後には必ず大きな成果となって表れると思っている。

(委員) コメントの内容は数字が独り歩きする典型的な例ではないかと感じた。色々な施策を通じて努力していることを発信していかななくてはいけない。具体的に、特に学校現場でどのように取り組んでいるかなど、積極的にPRできればよ

いのではないか。日高オリジナルのキャッチコピーを、例えば「面倒見の良い日高教育」みたいに、一言で表せるものを作れると良いと思う。

(教育長) 昨年は日高の「教育の5か条」を作れないかのご提案をいただき、準備を進めてもう間もなく提案できるところに来ている。

(委員) 日高の教育の根幹となる、ぶれることのない教育方針をわかりやすく伝えられるものを期待している。

(委員) 中学校の掲示物で、以前は色とりどり鮮やかすぎて、ごちゃごちゃしていて集中できないような感じだったが、改善しているか。

(教育長) ユニバーサルデザインの視点を取り入れたクラスでは、良い成果が出始めている。次の段階に進めると考えている。人権教育に関するところでも良い成果が出ている。

(委員) 学力向上施策について、直接的に学力を上げるための施策を考える必要があるのではないか。各学校でどのくらいの生徒が塾に行っているか、どの学年から増え始めているかなどは確認できているか。

(教育長) 毎年の調査で確認しているところである。

(委員) 塾に行っている子の点数が高いのであれば、塾に行っていない子の対策を考えなくてはいけない。学校間で学力に差があるのであれば、重点的に対策を考えなくてはいけないところも出てくる。

(教育長) 土曜日の日高塾、夏休みの自習室の開放等を地道に努力を続けていきたいと考えている。

(委員) 学校ごとの分析ができているのであれば、そこに重点を置けばより効果的な対策となるのではないか。

(教育長) 土曜塾、自習室の考え方の1つには、居場所づくりを行い、人間関係づくりを目標としている。「目指す子ども像」にあるとおり、知・徳・体・コミュニケーションという力をバランスよく育てることが必要である。

(委員) 100マス計算などの取り組みは行っているか。ベースとなる学力をつけること、基礎学力を上げるため基本的なことの繰り返しは必要である。

(委員) 基礎を身につけたうえでの80点と、テストのためだけに勉強した80点は意味が違う。基礎学力は重要である。

(教育長) 5年、10年と長い目で見ていただきたい。

(委員) 以前は雰囲気がよくないと感じたことがある学校で、最近はとても良い雰囲気を感じた。良くなるのには10年かかった。

(教育長) 最近別の会議でも、小中学校が落ち着いてきているとの意見をいただいている。よい傾向である。

(委員) 美術展を見に行ったが、人間の進歩を表現した子どもの作品に触れ、注意しなければ行動力が退化するといった内容だったが、人間をそのようにとらえることができているということに驚いた。以前に比べ学校が落ち着いてきていて、

色々なことに取り組むことができているという結果ではないか。

(委員) 図書館が蔵書点検とのことだが、年間でなくなってしまう本はどのくらいあるのか。

(図書館長) この数年で減少している。25年度から26年度は紛失した数は減った。

(委員) 紛失率等で他市と比較したものはあるか。

(図書館長) 資料はないが、比較的新しい図書館では貸出手続きをせず出ようとすると音が鳴るなどの機械を導入し紛失率がかなり低くなっているようだ。当市ではそのような取り組みは行っていないが、他市と比べて高くはないと思っている。

(委員) そのような機械をつけるにはかなり費用がかかると思うが、導入の予定はあるか。

(図書館長) 今のところ考えていない。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第1号について

(委員) 法改正などの理由で、この規定を制定するのか。

(学校教育課長) 法改正が理由ではない。従業員50人の事業所で必要となることだが、高麗川小では増減があったが今後50人を超えることが確実となったため制定することとした。

(委員) これにより具体的にはどうなるのか。

(学校教育課長) 健康診断等は今までどおり実施する。健康相談などを行い、健康診断の結果を相談したりする機会を設けるなど、衛生管理者が独自で行っていくことができるようになる。

(委員) 衛生管理者は管理職にあたることにしないと、相談などの場面でも大変だと思う。

(学校教育課長) 管理職を選任したいと思っている。

議案第2号

(委員) 具体的にどのような権限が委任されるのか。

(生涯学習課長) 減免の申請に対して適用するかどうかの決定をする権限が委任される。

(委員) この横手台グラウンドは将来的には指定管理の対象になるのか。

(生涯学習課長) そのように考えている。

議案第3号

(委員) 1名減員となるのか。

(参事) 今回は原因となるが、増員したいと考えており、現在人選を行っている。

議案第4号

(委員) 学校以外の活動が多様化し、推薦が増えているようだ。表彰対象となる成

果の捕捉に漏れないようにお願いしたい。

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○2月定例会：2月24日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

○3月定例会：3月23日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

(2) その他連絡事項

○平成27年度中学校卒業式

3月15日（火曜日）午前【各中学校】

○平成27年度小学校卒業式

3月23日（水曜日）午前【各小学校】

○新採用・転入教職員着任式・歓迎会

4月1日（金曜日）午後2時から【生涯学習センター】

○平成28年度小中学校入学式

4月8日（金曜日）午前【各小・中学校】

○埼玉県市町村教育委員会連合会総会（開催予告）

5月24日（火曜日）午前【行田市教育文化センター（みらい）】